



▲豊乗寺での消火訓練

1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼損した日（昭和24年）にあたることから、この日を「文化財防火デー」と定め、毎年この日を中心として全国的に「文化財保護活動」が展開されています。

**文化財を火災から守ろう！  
1月26日は「文化財防火デー」**



参加した子どもは20人。4つのクラスに分かれて智頭町スキークラブの皆さんから指導を受けました。

2月5日（日）、わかさ氷ノ山スキー場で、智頭町スキー祭を開催しました。

**智頭町スキー祭  
開催！**

本町では、昨年に引き続き、県指定保護文化財「豊乗寺大師堂」にて富沢地区消防団が消火訓練を実施しました。当日は、気温の低い中でしたが、消防団員のきびきびとした行動が印象的でした。

スキー未経験者の子もたちは、ふもとで指導者に基礎からじっくり教わり、スキー経験のある子どもたちは、リフトで山の上まで上がって更なる上達を目指します。始めは片足でスキー板を履いての練習から始めた子どもたちも、一日指導を受けた後にはリフトからふもとまで転ぶことなくすべることが出来るよう上達していました。今後、家庭等でスキーに行っても、十分スキーを楽しめるようになったと思います。来年も多くの皆さんの参加をお待ちしています。



▲ステージから戯曲「彦市ばなし」を演じる参加者

1月14日（土）に総合センター大集会室で生涯学習講座「演劇の魅力に出会おう」を実施しました。講師には鹿野町で活躍される鳥の劇場の人に来ていただき、戯曲「彦市ばなし」を題材に朗読や演劇を体験しました。参加者からは、「俳優になった気分になれて貴重な体験だった」「思い切り演じるのが出来て気持ち良かった」などたくさん声を頂けました。

**生涯学習講座「演劇の魅力に出会おう」を開催しました！**